

らららサンビーチに新たな魅力

海水浴場として平成 15 年度にオープンしたらららサンビーチに、さらに海の魅力が感じられる磯浜がオープンします。

■らららサンビーチ(西浦海浜施設)概略

沼津市西浦海浜施設は、海岸の保全(高潮対策)とともに、漁港と海浜利用の調和を図る中で、快適な水辺空間を創出するために養浜等の海岸環境整備を目的に、平成4年度に平沢側から施設整備に着手、平成15年度に平沢側施設がおおよそ完成したところで、地元からの強い要望と市制80周年に併せ、養浜施設について供用を開始。平成24年度の年間来場者数は約6万1千人、延べ来場者数55万人。平成18年度には久連側の磯浜施設について整備方針を定め、平成24年度までで計画に定められる整備を終えた。施設の全体事業費は約28億円、このうち磯浜整備事業費については、約5億5千万円。

■らららサンビーチ磯浜の特徴

潮の満ち引きにより潮溜まりができるように天端高が設定され、満潮時には磯場の多くは水没するが、干潮時には潮溜まりが露出し、タイドプール内に取り残された海藻や小魚などの観察ができる。磯浜全体の水深を浅く設定することで、幼児や小さな子どもが安全に生物観察や磯遊びをすることができる。



<らららサンビーチ磯浜>

■らららサンビーチ磯浜側オープニングセレモニー

とき 平成 25 年 7 月 5 日(金) 10:00~

ところ らららサンビーチ(西浦海浜施設)磯浜側広場 沼津市西浦平沢 25 番地の 8

- 1 市長式辞
- 2 西浦地区連合自治会長、内浦漁業協同組合代表理事組合長祝辞
- 3 市長、沼津市議会議長、西浦地区連合自治会長、内浦漁業協同組合代表理事組合長、西浦平沢自治会長、西浦久連自治会長によるテープカット
- 4 西浦小学校児童による磯浜の遊び初め